



### 閉館前最後のイベント「サクスフェスタ」を開催

3月16日 とよたエコフルタウン

#### ミライの暮らし、4月からは博物館で

エコフルタウンは平成24年の開館以来、121か国、累計40万人を超える来館者に親しまれ、先進的な取組などを発信してきました。3月31日をもって閉館し、4月からは博物館でその取組を紹介しています。



映像はこちら



### “こども” ギャラリーツアー

3月20日 美術館

#### どの作品が気に入ったかな？

美術館で定期的に行われているこのツアー。ガイドボランティアと一緒に館内をまわった子どもたちは、作品をじっと見つめたり、発見したことをガイドに話したりして思い思いに楽しんでいました。



## わがまちミュージアム コレミテ vol. 01

民芸館展示品

### 木綿切伏刺繍衣裳 もめんきりぶせししゅういしょう

### アイヌ工芸品

白い布を切り抜き、全体に縫い付けて刺繍を施した木綿の衣服です。当時、木綿や絹などの素材は大変貴重で、大陸や本州から交易や労働の対価として入手していました。



ぜひあなたに見てほしい。  
そんな推しの「コレ」を博物館や民芸館、  
美術館などが紹介します。

民芸館の企画展  
「美しき手仕事  
—新収蔵品を中心に—」  
で6月30日(日)まで見  
られます！  
詳しくはHP

≡  
推しのポイント

何といっても目を引くのが、その独創的なデザインです。白い布で構成された模様はどこか顔のようにも見え、襟や裾、袖口の赤い布がアクセントとなっています。こうした布の上からは藍色の糸で刺繍が施され、所々使われている毛糸にも注目です。この衣裳は、イヨマンテ(熊送り)などの儀礼の際に着用されました。



ホームページ

紹介者  
豊田市民芸館





## 「ガンダムマンホール」をお披露目

4月3日 参合館

WE LOVEとよたスペシャルサポーター近藤和久さんも登場

バンダイナムコグループの企画の一環で、『機動戦士ガンダム』に登場する機体と豊田スタジアム、香嵐溪が描かれたマンホールが寄贈されました。GAZAビル南広場と足助支所敷地内にそれぞれ設置されています。



映像は  
こちら



## 森の本多コレクション展「本多静雄の眼」

4月5日 本多記念民芸の森

国内外から収集された民芸品を紹介

4月1日から施設名称を「民芸の森」から「本多記念民芸の森」に変更して開催されている同展。市名誉市民であり古陶磁研究家の故・本多静雄氏によるコレクションを紹介しています。6月16日(日)まで。



ダイアリー

おおた市長

## 4月3日 地域のつながりをつくる「コミュニティ・カーシェアリング」



コロナ禍で希薄化したとされる地域のつながりを再びつくり、水源町で、車を共同利用した支え合い活動「コミュニティ・カーシェアリング」が始まりました。地域の皆さんで協力し合い、運転や予約受付などの役割を担ったり、車の利用者を誘ってお茶会を開いたり、外出支援や交流会などを組み合わせた活動をしています。今後も、このような地域主体の取組が展開されていくことを期待しています。